

11 IPP事業

(1) 発電所の概要および契約内容

- ①名 称：住友金属鹿島火力発電所
- ②場 所：当社鹿島製鉄所構内
- ③最大出力：507,000kW
- ④販売電力：475,000kW（茨城県の全家庭電力需要に相当）
- ⑤発電方式：石炭火力（石炭（微粉炭）を主燃料とするボイラー・タービン方式）
- ⑥投 資 額：570億円
- ⑦契 約 先：東京電力株式会社（以下 東京電力）
- ⑧契約期間：15年間（2007年6月～営業運転開始）

(2) IPP事業進出の背景

東京電力による火力電源募集に対し、鹿島製鉄所の優位性により事業実施

- ①製鉄所のインフラ活用
 - 土地・港湾・石炭ヤード・送電線等
- ②技術・技能の活用
 - 自家発電の経験による運転・保守技術
- ③環境条件
 - 環境排出枠保有、製鉄所で非悪化可能

(3) 当社IPP事業の特長

- ①製鉄所のインフラ活用による設備費合理化
- ②省エネルギー化の推進
 - 超臨界圧ボイラによる高効率発電
- ③環境対策
 - ・環境対策投資により窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、ばい塵を大幅に低減し、国内トップレベルの環境値を実現
 - ・緑化率：51%
 - ・副産物の全量有効利用
 - 石炭灰…セメント原料
 - 石 膏…石膏ボード、セメント原料